

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年11月9日

【四半期会計期間】 第57期第3四半期(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

【会社名】 大多喜ガス株式会社

【英訳名】 Otaki Gas Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 取締役社長 渡部 均

【本店の所在の場所】 千葉県茂原市茂原661番地

【電話番号】 (0475)24-0010 (代表)

【事務連絡者氏名】 総務部 総務グループマネージャー 新井 賢太郎

【最寄りの連絡場所】 千葉県茂原市茂原661番地

【電話番号】 (0475)24-0010 (代表)

【事務連絡者氏名】 総務部 総務グループマネージャー 新井 賢太郎

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第56期 第3四半期 連結累計期間	第57期 第3四半期 連結累計期間	第56期
会計期間	自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日
売上高 (千円)	41,551,315	52,008,144	58,394,615
経常利益 (千円)	1,875,393	2,141,719	1,991,226
四半期(当期)純利益 (千円)	1,163,998	1,312,035	1,149,825
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	1,179,878	1,319,019	1,152,561
純資産額 (千円)	18,982,380	20,144,996	18,955,099
総資産額 (千円)	28,817,358	29,451,320	30,456,208
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	73.58	82.94	72.68
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	73.31	82.47	72.40
自己資本比率 (%)	65.5	68.0	61.9

回次	第56期 第3四半期 連結会計期間	第57期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	3.62	6.43

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移につきましては記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第56期第3四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間におきまして、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社につきましても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間におきまして、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間におきまして、経営上の重要な契約等は行われていません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、大口のお客さま向けのガス販売価格の上昇やガス販売量の増加などにより、前年同期に比べ25.2%増加の520億8百万円となり、営業費用につきましても原料ガスの購入価格の上昇や購入量の増加などにより、25.7%増加の498億85百万円となりました。この結果、営業利益につきましては13.5%増加の21億23百万円、経常利益につきましては14.2%増加の21億41百万円、四半期純利益につきましては12.7%増加の13億12百万円となりました。

セグメント別の業績の概要は以下のとおりであり、セグメント間の内部取引を含んだものであります。なお、増減の比較につきましては、全て「前年同期」との比較となっております。

(ガス)

ガス販売量につきましては、電力の供給を補うために発電用途の需要が増加したこと、また、気温が低めに推移したことなどにより、家庭用、業務用でも需要が増加したことから、8.9%増加の784,154千 m^3 となりました。

こうしたガス販売量の増加に加え、輸入エネルギー価格の上昇によって大口のお客さま向けのガス販売価格が上昇したこともあり、受注工事、器具販売などを含めた売上高につきましては、26.0%増加の501億90百万円、セグメント利益につきましては、14.0%増加の20億33百万円となりました。

(その他)

売上高につきましては、圧縮天然ガスの販売が増加したものの、情報処理サービスの売上が減少したため、8.6%減少の20億93百万円となり、セグメント利益につきましても、9.6%減少の66百万円となりました。

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 本報告書中のガス量は、特に記載のない限りすべて39MJ/ m^3 換算で表示・比較しております。

3 当社グループの売上の大半は、季節的変動が著しい「ガス事業」によるものであり、その性質上、冬季が需要期であるため、業績に季節的変動があります。

(2)財政状態の分析

貸借対照表

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ10億4百万円減少(3.3%減)し294億51百万円となりました。

(固定資産)

「建設仮勘定」が前連結会計年度末に比べ5億41百万円増加したこと等により、当第3四半期連結会計

期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ3億57百万円増加(2.3%増)し、156億31百万円となりました。

(流動資産)

「受取手形及び売掛金」が前連結会計年度末に比べ19億40百万円減少となったこと等により、当第3四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ13億62百万円減少(9.0%減)の138億19百万円となりました。

(固定負債)

約定返済等により「長期借入金」が前連結会計年度末に比べ1億98百万円減少となったこと等により、当第3四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ1億17百万円減少(4.1%減)の27億83百万円となりました。

(流動負債)

「買掛金」が前連結会計年度末に比べ19億16百万円減少したこと等により、当第3四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ20億77百万円減少(24.2%減)の65億22百万円となりました。

(純資産)

四半期純利益等により「利益剰余金」が前連結会計年度末に比べ11億69百万円増加となったこと等により、当第3四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比べ11億89百万円増加(6.3%増)の201億44百万円となりました。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間におきまして、当社及び連結子会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4)研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	36,000,000
計	36,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年11月9日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	17,424,000	17,424,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は 1,000株であります。
計	17,424,000	17,424,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年9月30日		17,424,000		2,244,000		2,012,990

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」につきましては、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成24年6月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式1,604,000		権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 15,530,000	15,530	同上
単元未満株式	普通株式 290,000		同上
発行済株式総数	17,424,000		
総株主の議決権		15,530	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」及び「単元未満株式」の欄には、(株)証券保管振替機構名義の株式が、それぞれ6,000株(議決権6個)及び172株含まれております。

2 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式554株が含まれております。

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 大多喜ガス株式会社	千葉県茂原市茂原661	1,604,000		1,604,000	9.21
計		1,604,000		1,604,000	9.21

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)及び「ガス事業会計規則」(昭和29年通商産業省令第15号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
供給設備	9,201,877	8,669,308
業務設備	2,448,313	2,413,830
その他の設備	401,620	388,763
建設仮勘定	228,087	769,142
有形固定資産合計	12,279,899	12,241,044
無形固定資産		
その他無形固定資産	892,977	1,280,694
無形固定資産合計	892,977	1,280,694
投資その他の資産		
投資有価証券	869,545	772,092
その他投資	1,254,456	1,360,772
貸倒引当金	23,329	23,074
投資その他の資産合計	2,100,673	2,109,790
固定資産合計	15,273,550	15,631,530
流動資産		
現金及び預金	4,057,769	4,417,607
受取手形及び売掛金	6,594,293	4,654,105
有価証券	4,026,681	4,126,769
その他流動資産	515,433	631,116
貸倒引当金	11,521	9,808
流動資産合計	15,182,657	13,819,790
資産合計	30,456,208	29,451,320
負債の部		
固定負債		
長期借入金	831,680	633,110
退職給付引当金	1,816,855	1,872,857
ガスホルダー修繕引当金	173,536	199,759
その他固定負債	79,444	78,093
固定負債合計	2,901,516	2,783,819
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	308,040	276,040
買掛金	5,783,225	3,866,340
短期借入金	391,000	277,000
未払法人税等	493,975	474,013
その他流動負債	1,623,351	1,629,109
流動負債合計	8,599,592	6,522,503
負債合計	11,501,108	9,306,323

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244,000	2,244,000
資本剰余金	2,013,822	2,013,822
利益剰余金	15,589,155	16,758,815
自己株式	994,950	995,172
株主資本合計	18,852,026	20,021,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,558	4,174
その他の包括利益累計額合計	8,558	4,174
新株予約権	31,626	45,101
少数株主持分	80,005	82,604
純資産合計	18,955,099	20,144,996
負債純資産合計	30,456,208	29,451,320

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	41,551,315	52,008,144
売上原価	34,643,400	44,731,667
売上総利益	6,907,914	7,276,476
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	4,222,574	4,283,858
一般管理費	815,215	869,494
供給販売費及び一般管理費合計	5,037,789	5,153,352
営業利益	1,870,125	2,123,124
営業外収益		
受取利息	16,259	13,988
受取配当金	7,741	7,841
受取賃貸料	10,141	10,166
その他	25,240	17,395
営業外収益合計	59,383	49,392
営業外費用		
支払利息	24,413	23,311
寄付金	29,367	7,418
その他	333	66
営業外費用合計	54,115	30,796
経常利益	1,875,393	2,141,719
税金等調整前四半期純利益	1,875,393	2,141,719
法人税等	704,528	827,085
少数株主損益調整前四半期純利益	1,170,864	1,314,634
少数株主利益	6,866	2,598
四半期純利益	1,163,998	1,312,035

【四半期連結包括利益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,170,864	1,314,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,014	4,384
その他の包括利益合計	9,014	4,384
四半期包括利益	1,179,878	1,319,019
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,173,012	1,316,420
少数株主に係る四半期包括利益	6,866	2,598

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日至平成24年9月30日)	
税金費用の計算	税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益(累計期間)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

【追加情報】

当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日至平成24年9月30日)	
第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。	

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日至平成24年9月30日)
当社グループの売上の大半は季節の変動が著しい「ガス事業」によるものであり、その性質上、冬季が需要期であるため、業績に季節の変動があります。	同左

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
 なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日至平成24年9月30日)
減価償却費 1,313,826千円	減価償却費 1,254,968千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年3月29日 定時株主総会	普通株式	94,918	6.00	平成22年12月31日	平成23年3月30日	利益剰余金
平成23年8月11日 取締役会	普通株式	63,279	4.00	平成23年6月30日	平成23年9月2日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月28日 定時株主総会	普通株式	79,097	5.00	平成23年12月31日	平成24年3月29日	利益剰余金
平成24年8月9日 取締役会	普通株式	63,277	4.00	平成24年6月30日	平成24年9月4日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント	その他 (千円) (注)1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注)3
	ガス (千円)				
売上高	39,832,431	2,290,927	42,123,359	572,043	41,551,315
セグメント利益	1,784,261	73,391	1,857,653	12,472	1,870,125

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LPG事業(付随

するガス配管工事、ガス機器販売含む)、圧縮天然ガス事業(付随するガス配管工事、ガス機器販売含む)、情報処理サービス事業等を行っております。

2. セグメント利益の調整額12,472千円の内容は、セグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント	その他 (千円) (注)1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注)3
	ガス (千円)				
売上高	50,190,269	2,093,639	52,283,908	275,764	52,008,144
セグメント利益	2,033,764	66,311	2,100,075	23,048	2,123,124

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LPG事業(付随

するガス配管工事、ガス機器販売含む)、圧縮天然ガス事業(付随するガス配管工事、ガス機器販売含む)、情報処理サービス事業等を行っております。

2. セグメント利益の調整額23,048千円の内容は、セグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	73円58銭	82円94銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	1,163,998	1,312,035
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	1,163,998	1,312,035
普通株式の期中平均株式数(株)	15,819,702	15,819,344
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	73円31銭	82円47銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	58,969	89,737
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

2【その他】

第57期(平成24年1月1日から平成24年12月31日)中間配当については、平成24年8月9日開催の取締役会において、平成24年6月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額 63,277千円
 1株当たりの金額 4円00銭
 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成24年9月4日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月8日

大多喜ガス株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 星長 徹也 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 土肥 真 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている大多喜ガス株式会社の平成24年1月1日から平成24年12月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、大多喜ガス株式会社及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。